



「昔は雪が多かった。今は除雪車が来てくれる」とテツさん。

赤

もの。ずいぶんたくさんの大根の山。「今年は、取れ過ぎたみたい。これはこのまま塩漬けにするの。若い人なら干してから漬けるパリパリしたのがいいんじゃないけど」。フーム、干さないと柔らかく食べられるんだ。他には小豆、キウリ、ナス、シシトウを作っているとのこと。「こ

野」。「畑から帰ってきたのは、藤澤勇さん(大野)。「畑から帰ってきたんだ。ビニールハウスの

作っていたんだ。露地だと9月頃で取れなくなるが、ハウスだと11月10日頃まで取れる」と勇さん。「今年はなぜか、シシトウが安い」と不満げ。ご家族は4人。息子さん夫婦と暮らしているそうです。

玄

お父さんってば!」。やや面食らいながらも、着替えて出てきてくれたのは、藤澤兵作さん(大野)。だ



兵作さん
「家に入っていったら?」
エツ子さん
「お茶でも飲んでいって」。

寒

空での取材でしたが、親切で優しい大野地区の人達に触れ、心が温まりました。では、次回もあつてグッド!

んなさんを引っ張り出してくれたのは、奥さんのエツ子さん。兵作さんは、以前は町内会長をしていたかた。「この地区は、昔、営林署で働く人が多くいて、60世帯を超えるぐらいであったが、今は38世帯かな。森林軌道があつて、買い物や病人を運ぶにもよく使わせてもらったものだ」。兵作さん自身、45年間営林署に勤めたそうです。「天杉(天然杉)は、昭和45年辺りが、最盛期であつたな。その後は、水源涵養保安林(かんよう)だけが残った。水源涵養保安林?」
「当時は、蒸気機関車だったから、機関車に使う水の確保のためだよ。陣場にも残っている」。そうだったんですか。県外に暮らす二人の息子さんに話が及ぶと、「今年もお盆に来たよ、孫を連れて。みんな集まると9人にもなる。大騒ぎだ」。にこやかな二人の目が、より一層細くなったのは言うまでもありません。

歩いて会って何でも話す

ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

これまでの
登壇者数 77人

84,635人
(H17.11.1現在)

「あつてグッド」は、歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせもじったものです。



田代岳が間近



Q「市政に望むことは?」
A「ここは雪が多いから除雪をしっかりとしてほしい」と勇さん